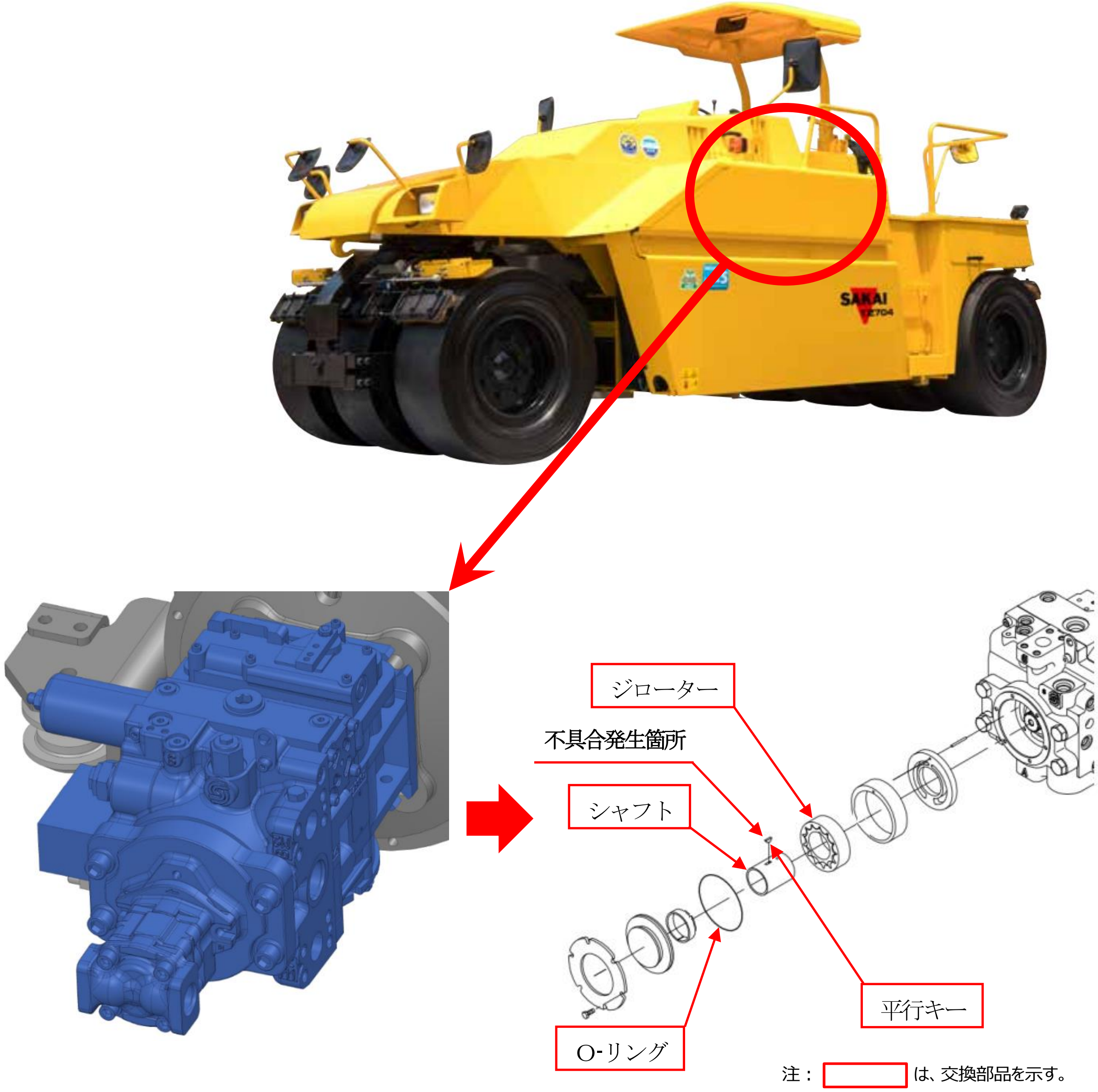
改善箇所説明図



注： は、交換部品を示す。

タイヤ・ローラ及びグレーダの走行油圧ポンプにおいて、設計図面が不適切であったため、ポンプの構成部品（平行キー）の強度が不足しているものがある。
そのため、稼働中に構成部品（平行キー）が破断して動力が伝達できず、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。

改善措置の内容：全車両、走行油圧ポンプの平行キーを対策品に交換する。また平行キー交換時にシャフト、ジローター、O-リングを新品に交換する。

識別：改善実施済車には、車両型式銘板付近にNo.５６６８のステッカーを貼付する。